

おおさき 市民活動だより

大崎市民活動サポートセンター
〒989-6162 大崎市古川駅前大通 1-5-18
TEL.0229-22-2915 FAX.0229-22-9955
E-mail:npo@bz01.plala.or.jp

高校生夏休みボランティア 特集号

今年で11回目を迎える「高校生夏休みボランティア」は、参加高校8校、20名によって実施されました。今年の実行団体は、NPO 法人が7割を占め福祉・環境・まちづくりと幅広い分野の活動となり、NPO 法人の活動を知っていただく機会ともなりました。公民館や老人ホームでの体験も、皆様にボランティアの体験から働くことの大切さや行事に向けての準備の必要性等、学んだことを記しています。

初めての体験が感動・感激となり、若い豊かな感性がさらに磨かれたことと思います。今夏のこの体験をこれからの人生に活かされることを願っております。

大崎市が進める市民公益活動活性化社会を支える「ボランティア活動の広がり」が高校生に留まらず多くの市民が参加できる社会になっていくことを期待します。



【NPO 法人エコパル化女沼】

あなご籠に紐付けと餌入れを行い、アメリカザリガニを捕獲。(沢山入ってびっくり!) その後捕れたアメリカザリガニを記録します。

【NPO 法人鬼首山学校協議会】



「山の日記念コンサート」の様子

「地域に学び、地域に育ち、地域を担う」人材育成を目指して

宮城県岩出山高等学校長 山内 民

まずはじめに、今年で11回目となります「夏休みボランティア」の企画運営にご尽力いただいております「大崎市民活動サポートセンター」の皆様方に心より感謝いたしますとともに、実施にあたり様々な分野で高校生を受け入れ、ご指導いただきました関係諸団体の皆様方にも厚く御礼申し上げます。

思い返せば、2011年の東日本大震災の前後でボランティアに対する環境は大きく変わったと思われまふ。震災前にも高校生がボランティアに携わることは少なくなかったと思われまふが、震災直後からの数年はその機会が数多くなつたと感じております。震災から8年、同じ宮城県内でも沿岸部とここ大崎地域では被害の大きさや復興の進捗等に差異があることは否めませんが、すべての地域の高校生が持ち合わせている「社会に貢献したい」「誰かのために役にたたい」「困っている人を助けたい」という奉仕本来の精神を宮城県内各地域で大事に育てていきたいと思います。

本校は「地域に学び、地域に育ち、地域を担う」をスローガンに掲げ、地域社会を主体的に創造的に担う人材の育成に、生徒・職員・PTA・同窓会そして地域が連携してこれまでもこれからも取り組んでまいりますので関係各位におかれましては、これまで同様に本校の教育活動にご理解・ご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げますとともに、「高校生夏休みボランティア」の更なる発展をお祈りいたしております。

ボランティア体験

古川高等学校3年 松尾 理瑛

8月10日、鬼首吹上キャンプ場で開催された「山の日記念コンサート」に、私は運営補助のボランティアとして参加しました。直売所で地元野菜等の販売、トウモロコシの皮むき、コンサートへの一部参加が主な活動でした。直売所の方々の力になれるよう、率先して値札作りや接客を行いました。お客様が集まる忙しい時間帯には、他のボランティアと役割分担をし、協力して対応しました。今回参加した私達四人のボランティアは、全員別の高校出身の三年生という事で、短い時間の中、進路の話やそれぞれの価値観を共有し大きな刺激となりました。

豊かな大自然の中、座学では学べない「人との関わり」を活動全体を通して考え、学ぶことが出来ました。また、手伝うはずが、それ以上に得るものが大きく、貴重な体験になりました。ボランティアの機会を頂き、サポートセンターの皆様を始め、山学校の皆様、直売所の方々、本当に有難うございました。

高校生ボランティアを受け入れて

NPO 法人エコパル化女沼副理事長 高橋 和吉

外来魚駆除の一環として、あなご籠を池に設置しアメリカザリガニ駆除の仕事をお願いした。1日目は化女沼の自然の素晴らしさ、その自然を守るための保護活動や駆除活動の必要性を私の方から説明した。その後、3名の高校生は籠に餌を入れその籠を6か所の池に設置した。2日目は籠を上げ、入ったザリガニを手でつかんで計測、記録、その後籠を洗い後片付けをした。2日間にわたり、3名が分担して真剣に進んで仕事に取り組む姿には大変感激を受けた。また、籠に入ったライギョやウシガエルなどに興味や関心を持ってくれたことも嬉しかった。

全般に大変前向きで何事にも積極的に取り組んでいた。考えたこと、疑問に思ったことなど、どんどん話してくれた。

今回の活動で、豊かな自然を守っていく上で駆除活動がいかに大切なことかを良く理解したようである。今後もボランティア活動に積極的に参加して頂くことを切に願う。

ボランティア体験

松山高等学校3年 浅野 心季

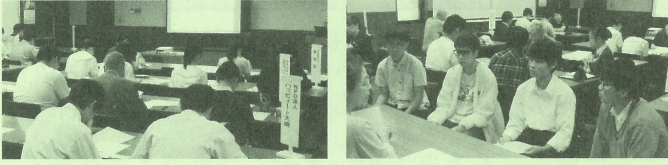
高校最後で、この先夏に高校生ボランティアを受けるとは無いから…と思い、選んだ1つにエコパル化女沼さんと良かったと心から思えた2日間でした。仕掛け準備の前の「何故駆除を行うのか」という説明の時から固有の種を守る大切さ、守ろうとするのが人なら壊していったのも人ということ深く学びました。その後の準備から設置の間にも多くの化女沼の自然を教えてもらえてとても勉強になりました。

2日目の水上げで、一ヶ所目から大小あわせて193匹のザリガニ、カエル1匹とかかかっていて、「今まで駆除していてもこれだけのザリガニがいるのか」と、とても驚くと共にこれだけ畏れなかったのがおもしろくてしかたありませんでした。ライギョも生態系を壊す魚と思いましたが、ある程度ならばザリガニを食べてくれるから良いことだとも理解しました。本当にたくさん貴重な体験ができました。ありがとうございました。

高校生夏休みボランティア実施要領

- ①参加申込
- ②活動先決定
- ③事前学習会 (必須)
- ④ボランティア保険加入
- ⑤ボランティア活動
- ⑥活動日誌の報告
- ⑦修了証書の発行

【事前学習会の様子】



■大崎市中央公民館

◇「夏休み子どもものづくりワークショップ」



- ・活動を通してイベント本番の準備、当日も上手くできて良かった。子どもたちの喜んでいる様子を見て、とても楽しくボランティアをして良かったと思う。
- ・この経験を就職活動に活かせるように頑張っていきたい。

■NPO 法人鬼首山学校協議会

◇「山の日記念コンサート」イベント



- ・会場の皆さんに紹介して頂いたのと、活動を通じて得られた喜びがあった。本当に参加して良かったです。貴重な体験をありがとうございました。
- ・この活動を通じて人とのコミュニケーション (接客業の難しさ)、仕事が終わった時のやりがいと後悔を学ぶことができました。
- ・活動を通じて地域の方やキャンプをしている方々と触れ合うことで、人と触れ合うことの大切さを学びました。この様な機会があれば積極的に参加したいです。

■NPO 法人輝らら会

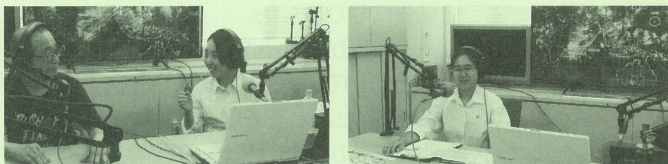
◇活動支援、外出体験の付き添い



- ・子どもたちと遊んでいてとても楽しかったですが、周りを見ながら注意深く接していくことなど、このボランティアで貴重な体験をさせていただきました。
- ・この活動を通して障がいの有無にかかわらず、みんな同じ子どもなんだということが再確認でき充実した二日間でした。
- ・今回のボランティアは、進路や将来の夢にも大きく影響をうけたので、この経験を無駄にしないようにこれからの勉学に励んでいきたいと思っています。

■NPO 法人おおさきエフエム放送

◇「放送全般」



- ・実際に放送を体験させていただき、とても貴重な体験をすることができました。仕事・夢についてなど感じたことをこれからの活動に活かしていきたいです。
- ・話すだけでなく、作る側、聞く側、日常でも大切な多方面から物事を見て考えることの大事さを学びました。

【参加高校8校・20名】

- 古川高等学校
- 古川黎明高等学校
- 古川工業高等学校
- 古川学園高等学校
- 大崎中央高等学校
- 岩出山高等学校
- 松山高等学校
- 田尻さくら高等学校

【ボランティア受入団体 8団体】

- 大崎市中央公民館
- 特養養護老人ホーム寿楽苑
- NPO 法人鬼首山学校協議会
- NPO 法人エコパル化女沼
- NPO 法人輝らら会
- NPO 法人ハッピーート大崎
- NPO 法人みんなの教室
- NPO 法人おおさきエフエム放送

■NPO 法人エコパル化女沼

◇アメリカザリガニ駆除と計測、記録等



- ・この活動を通じて学んだことはたくさんありますが、中でもエコパル化女沼さんが行っている在来種の保護はとても凄いと感心しました。
- ・今回のボランティアでは、自然環境の保護、仲間と協力することの大切さを学びました。(作業を順調に行うことができた)

■特別養護老人ホーム寿楽苑

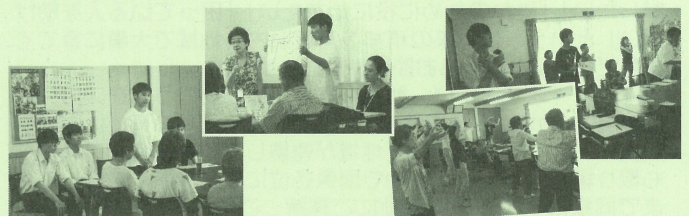
◇「施設館内清掃」



- ・各部屋の掃除をさせて頂き、今回の経験で分かったことは、一つひとつの行動が大切であるということが改めて分かりました。
- ・職員の方々は、仕事も早く綺麗に掃除し利用者の方との会話もしながらやっていて凄いなと思いました。この経験を今後活かしたいです。
- ・今回のボランティア活動で人の優しさや温かさ、働くことの大切さを知ることができ、とても良い経験になりました。

■NPO 法人ハッピーート大崎

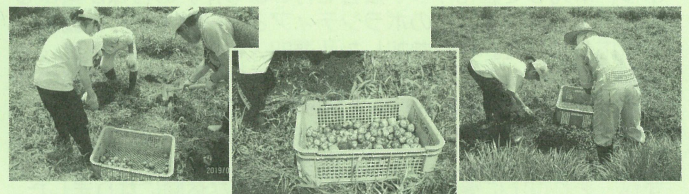
◇元気ふれあい塾「口腔教室・音楽療法」



- ・今回のボランティアでは、これからの自分たちにも関係のあることばかりで、とても参考になりました。
- ・今回のボランティアを通じて、自分が思っていた以上に高齢者の大変さを知ることができ今後の人生に生かしていきたいと思った。
- ・今回の活動では、日々の生活の中でも簡単にできることや、ためになることばかりだったので実践していこうと思った。
- ・高齢者のことを今のうちから深く考えることも必要だと思った。今回のボランティアで学んだことを今後活かしていきたい。

■NPO 法人みんなの教室

◇「じゃがいもの収穫」



- ・自分で収穫した野菜を作って食べる楽しさや、発達障がいについて学ぶことができました。(ポトフが美味しかったです)